

[First Hit](#) [Previous Doc](#) [Next Doc](#) [Go to Doc#](#)

End of Result Set

 [Generate Collection](#) [Print](#)

L1: Entry 1 of 1

File: JPAB

Nov 12, 1993

PUB-N0: JP405298003A

HARA, et al, 20070074133 A1

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 05298003 A

TITLE: DATA PROCESSOR

Page 1, 0003

One Paragraph

PUBN-DATE: November 12, 1993

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

TERASAWA, MICHYUKI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

TOSHIBA CORP

APPL-NO: JP03094109

APPL-DATE: April 24, 1991

INT-CL (IPC): G06F 3/02; G06F 3/14

ABSTRACT:

PURPOSE: To efficiently transfer plural points without displaying a source picture and an editing object picture many times.

CONSTITUTION: This device is provided with plural paste buffers 33-1 to 33-n, and data on source picture data are respectively preserved in those paste buffers 33-1-33-n. Then, any one of these plural paste buffers 33-1-33-n is selected, and the data in the selected buffer are displayed at a prescribed designated position in the editing object picture. Therefore, the plural points can be transferred while keeping the state of displaying the editing object picture, and the editing processing of cut & paste or copy & paste can be efficiently executed.

COPYRIGHT: (C)1993,JPO&Japio

[Previous Doc](#) [Next Doc](#) [Go to Doc#](#)

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-298003

(43)公開日 平成5年(1993)11月12日

(51)Int.Cl.

G 06 F
3/02
3/14

識別記号 席内整理番号

3 7 0 A 7165-5B
3 1 0 A 7165-5B

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数 2(全 6 頁)

(21)出願番号

特願平3-94109

(22)出願日

平成3年(1991)4月24日

(71)出願人 000003078

株式会社東芝

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地

(72)発明者 寺沢 通幸

東京都青梅市末広町2丁目9番地 株式会社東芝青梅工場内

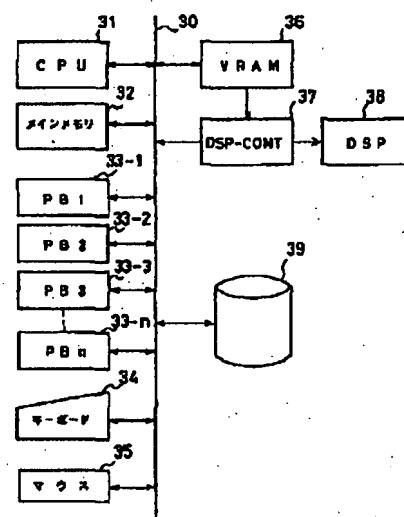
(74)代理人 弁理士 鈴江 武彦

(54)【発明の名称】 データ処理装置

(57)【要約】

【目的】ソース画面と編集対象画面とを何度も表示し直す事なく、複数箇所の転写を効率良く実行する。

【構成】複数のペーストバッファ33-1～33-nが設けられており、それらペーストバッファ33-1～33-nにそれぞれソース画面データ上のデータが保管される。そして、これら複数のペーストバッファ33-1～33-nの中から1つのバッファが選択され、その選択されたバッファのデータが編集対象画面の所定の指定位置に表示される。したがって、編集対象画面を画面表示した状態のままで複数箇所の転写が可能となり、カット&ペーストまたはコピー&ペーストの編集処理を効率良く実行できるようになる。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ソース画面上のデータを取り出して編集対象画面上の指定位置に表示する機能を有するデータ処理装置において、前記ソース画面上から取り出されたデータを保管するための複数のバッファと、前記編集対象画面上の指定位置に表示すべきデータを、前記複数のバッファに保管されているデータの中から選択する手段とを具備することを特徴とするデータ処理装置。

【請求項2】 前記複数のバッファの識別情報とこれらバッファに保管されているデータを前記編集対象画面上に一覧表示する手段をさらに具備することを特徴とする請求項1記載のデータ処理装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明は表示装置を使用してテキストファイルあるいは文書データ等の編集を行うデータ処理装置に関し、特にソース画面上のデータを取り出して編集対象画面上の指定位置に表示する機能を有するデータ処理装置に関する。

【0002】

【従来の技術】テキストファイルあるいは文書データ等の編集を行う従来のデータ処理装置を図4に示す。図4において、1はファイル装置であり、ハードディスク、フロッピーディスク等のいわゆる情報を格納する手段である。2はテキストファイルであり、ファイル装置1に格納されている。2'はテキストファイル2を拡大して示すデータ構成であり、ここでは、後述の表示装置3の画面上に一度に表示しえるデータ範囲(表示画面データ)がaおよびbで示されている。

【0003】3は表示装置であり、CRT、LCD等の表示デバイス、及びその表示制御機構を備えている。4はペーストバッファ(PB)であり、いわゆる“カット&ペースト”、“コピー&ペースト”等の編集を行う時の一時記憶手段である。ここで、“カット&ペースト”とは、ソース画面上から所定のデータを削除し、そのデータをペーストバッファ(PB)4に保管してそれを編集対象画面上の指定位置に表示する機能を意味し、また、“コピー&ペースト”とは、ソース画面上から所定のデータを複写し、そのデータをペーストバッファ(PB)4に保管してそれを編集対象画面上の指定位置に表示する機能を意味している。

【0004】今、テキストファイル2'上の表示画面データbの部分が画面表示されており、その画面表示された画面データbにおける編集対象領域11、12、13に対し、表示されていない画面データaの部分の領域21、22、23のデータA、B、Cを転写する場合について説明する。

【0005】この転写を行う場合、まず、データAを一

2

旦ペーストバッファ(PB)4にコピーし、編集対象の画面データbを画面表示してからその画面表示された画面データbの中の所望する転写位置(編集対象領域11)を指定して、そこにペーストバッファ(PB)4のデータAをペーストする。

【0006】次いで、更にデータBの転写を行う場合は、再び転写元のソース画面データaを画面表示し直してから領域22のデータBをペーストバッファ(PB)4にコピーし、そして、編集対象の画面データbを表示してから所望する転写位置を指定してデータBをペーストする。

【0007】次にデータCの転写をする時には、更に再びソース画面データaを表示してからデータCをペーストバッファ(PB)4にコピーし、編集対象の画面データbを表示し直してから所望する転写位置を指定してデータCをペーストするといった操作を繰り返さなければならない。

【0008】近年のように大容量化されたテキストファイルあるいは文字、図形、イメージ等の多種のデータ構造から構成される文書データ等は、その全てを主記憶メモリ上に存在させるのは困難である。このため、前述したような画面データa、bの複数回にわたる表示を行う場合には、その都度、それぞれの部分をファイル装置1から主記憶メモリ上に書き込まなければならぬので、時間的なロスが発生し、オペレータに待ち時間を与える等の問題が生じる。

【0009】

【発明が解決しようとする課題】従来では、複数箇所の転写を行う場合に転写元のソース画面と転写先の編集対象画面とを交互に画面表示し直す必要があり、編集処理に多くの時間がかかる欠点があった。

【0010】この発明はこのような点に鑑みてなされたもので、転写元のソース画面と転写先の編集対象画面とを何度も表示し直す事なく複数箇所の転写を行えるようにし、編集処理を効率よく実行できるデータ処理装置を提供することを目的とする。

【0011】

【課題を解決するための手段および作用】この発明は、ソース画面上のデータを取り出して編集対象画面上の指定位置に表示する機能を有するデータ処理装置において、前記ソース画面上から取り出されたデータを保管するための複数のバッファと、前記編集対象画面上の指定位置に表示すべきデータを、前記複数のバッファに保管されているデータの中から選択する手段とを具備することを特徴とする。

【0012】このデータ処理装置においては、複数のバッファが設けられており、それらバッファにそれぞれソース画面上のデータが保管される。そして、これら複数のバッファの中から1つのバッファが選択され、その選択されたバッファのデータが編集対象画面の所定の指定

50

位置に表示される。したがって、編集対象画面を画面表示した状態のままで複数箇所の転写が可能となり、転写元のソース画面と転写先の編集対象画面とを何度も表示し直す必要がなくなる。

【0013】

【実施例】以下、図面を参照してこの発明の実施例を説明する。

【0014】図1にはこの発明の一実施例に係わるデータ処理装置のシステム構成が示されている。このデータ処理装置は、表示画面を使用してテキストファイルあるいは文書データ等の編集を行うものであり、CPU31、メインメモリ32、n個のペーストバッファ33-1～33-n、キーボード34、マウス機構35、ビデオRAM(VRAM)36、ディスプレイコントローラ(DISPCONT)37、ディスプレイ(DSP)38、および磁気ディスク装置39を備えている。

【0015】CPU31はこのシステム全体の制御を司るものであり、メインメモリ32に格納されているプログラムの実行を行い、カット&ペーストまたはコピー&ペーストを行うためのペーストバッファ33-1～33-nに対するデータ格納、取り出しの制御を行う。メインメモリ2には、CPU1が実行するプログラム、及び文書編集等の各種データ処理に必要なデータが格納される。

【0016】ペーストバッファ33-1～33-nは、カット&ペーストまたはコピー&ペースト時においてソース画面から取り出されたデータを保管するためのものであり、この保管されたデータはディスプレイ38の画面上に表示される。

【0017】キーボード34は、一般的な通常のデータ入力手段であると共に、ここでは特にペーストバッファ33-1～33-nの番号を指定できるキーを備えている。また、このキーボード34は、ペーストバッファ33-1～33-nの内容をディスプレイ38の画面上に一覧表示するための指示キーも備えている。

【0018】マウス機構35は、一般的なポジショニングによる情報入力手段であると共に、ここでは、キーボード34と同様にペーストバッファ33-1～33-nの番号の指示や、ペーストバッファ33-1～33-nの内容をディスプレイ38の画面上に一覧表示するための指示も行う。すなわち、このシステムでは、キーボード34とマウス機構35のどちらを使用しても、ペーストバッファ33-1～33-nの番号指定、および一覧表示の指定を行うことができる。

【0019】ビデオRAM(VRAM)36は、ディスプレイ38に画面表示するための表示データを格納する。ディスプレイコントローラ(DISPCONT)37は、表示リフレッシュのためのデータをビデオRAM36より取り出しディスプレイ38に送出すると共に、ディスプレイ38の表示のための同期制御を行う。

【0020】ディスプレイ38は、テキストファイルや文書データを表示するためのものであり、CRT、またはLCD等のディスプレイユニットから構成される。磁気ディスク装置39は、メインメモリ2に格納しきれないデータや、プログラム等を格納するファイル装置である。

【0021】このシステムではカット&ペーストまたはコピー&ペーストがn個のペーストバッファ33-1～33-nを用いて行なわれるが、これらペーストバッファ33-1～33-nの利用形態の一例を図2を参照して説明する。

【0022】図2において、a、bはディスプレイ38の1画面に表示し得るテキストファイル内のデータ範囲(表示画面データ)であり、ここでは、表示画面データaがデータ転写を行う際の転写元となるソース画面データであり、表示画面データbが転写先となる編集対象のディスティネーション画面データである。

【0023】ここではソース画面データaにおける領域21のデータAが第1のペーストバッファ33-1に保管され、同様に、ソース画面データaにおける領域22のデータBが第2のペーストバッファ33-2に保管され、ソース画面データaにおける領域23のデータBが第2のペーストバッファ33-3に保管されている。

【0024】これらペーストバッファ33-1～33-3の中で、ペーストバッファ33-1のデータAはディスティネーション画面データbの領域11への表示データとして選定され、ペーストバッファ33-2のデータBはディスティネーション画面データbの領域12への表示データとして選定され、ペーストバッファ33-3のデータCはディスティネーション画面データbの領域13への表示データとして選定される。

【0025】このように、編集対象のディスティネーション画面データbの画面上に表示すべきデータは、複数のペーストバッファに保管されているデータの中から任意に選択する事ができる。次ぎに、図3のフローチャートを参照して、図2のように編集対象の表示画面データb上にデータA、B、Cを転写する場合の動作手順について説明する。

【0026】まず、ソース画面データaをディスプレイ38に画面表示した状態で、転写対象のデータAの範囲(オブジェクト)が図1のキーボード34あるいはマウス35の操作によって指定され、そのオブジェクトがCPU31によって認識される(ステップS1)。

【0027】次に、このオブジェクトに対するキーボード34あるいはマウス35からのカットあるいはコピーの指示をCPU31が認識し(ステップS2)、更にキーボード34あるいはマウス35により第1のペーストバッファ33-1を示すバッファ番号が指定され、それがCPU31により認識される(ステップS3)。

【0028】これにより、オブジェクトとして指定され

た領域21のデータAがペーストバッファ33-1に格納される。この場合、カットが指定されている場合には、ソース画面データa上のデータAは削除され、また、コピーが指定されている場合にはソース画面データa上のデータAは削除されずにそのまま残る。

【0029】ここで、画面表示されているソース画面データaはビデオRAM36上に存在するので、データAはビデオRAM36から読み出されて第1のペーストバッファ33-1に格納される。また、メインメモリ32には、ビデオRAM36上の表示データ（ドットパターンデータ）をコードデータとして保持しているので、データの種類によっては、ビデオRAM36からではなく、メインメモリ32からデータを読み出して第1のペーストバッファ33-1に格納してもよい。このように、CPU31はメインメモリ32あるいはビデオRAM36上のどちらか都合の良いデータ構造体をペーストバッファ33-1に格納する。

【0030】この様なステップS1～S3の処理は、オペレータが所望する全てのオブジェクトについての指定が終了したことがステップS4で判断されるまで繰り返され、これによって、データBがペーストバッファ33-2に、データCがペーストバッファ33-3に格納される。

【0031】次に、図2のディスティネーション画面データbがディスプレイ38に画面表示され、この状態で、データAをペーストすべきポジション（領域11）が図1のキーボード34あるいはマウス35にて指定され、これがCPU11により認識される（ステップS5）。次いで、キーボード34あるいはマウス35の操作でペースト指示、並びにペーストバッファ33-1を示すペーストバッファ番号の指定がなされ、これがCPU31によって認識される（ステップS6、S7）。

【0032】これにより、ペーストバッファ33-1に保管されているデータAがCPU31により読み出され、メインメモリ32あるいはビデオRAM36のどちらか、あるいは両方に転送され、そして画面表示されているディスティネーション画面データbの領域11に表示される。

【0033】この様なステップS5～S7の処理は、オペレータが所望する全ての転写先について終了したことがステップS8で判断されるまで繰り返され、これによって、ペーストバッファ33-2のデータBが領域12に、ペーストバッファ33-3のデータCが領域13に表示される。

【0034】一方、ペーストバッファが複数個存在する

ことによって格納中のデータの内容がどのペーストバッファ番号に対応しているのかが、オペレータにとって不明となる恐れもある。

【0035】このために、この実施例では、図1のキーボード34上にペーストバッファの内容を一覧表示するための指示キーが存在しており、該キーによって指示されると、CPU31は現在表示中のビデオRAM36の表示データをビデオRAM36の他の場所あるいはメインメモリ32上にセーブし、そしてペーストバッファ33-1～33-nの内容をビデオRAM36上に転送し、ペースト番号と対応付けて表示する。

【0036】以上のように、この実施例のデータ処理装置においては、複数のペーストバッファ33-1～33-nが設けられており、それらペーストバッファ33-1～33-nにそれぞれソース画面データa上のデータが保管される。そして、これら複数のペーストバッファ33-1～33-nの中から1つのバッファが選択され、その選択されたバッファのデータが編集対象画面bの所定の指定位置に表示される。

【0037】したがって、編集対象画面bを画面表示した状態のままで複数箇所の転写が可能となり、転写元のソース画面データaと転写先の編集対象画面データbとを何度も表示し直す必要がなくなり、カット&ペーストまたはコピー&ペーストの編集処理を効率良く実行できるようになる。

【0038】

【発明の効果】以上詳記したようにこの発明によれば、転写元のソース画面と転写先の編集対象画面とを何度も表示し直す事なく複数箇所の転写を行えるようになり、編集処理を効率よく実行できる。

【画面の簡単な説明】

【図1】この発明の一実施例に係るデータ処理装置のシステム構成を示すブロック図。

【図2】同実施例におけるペーストバッファの機能を概念的に示す図。

【図3】同実施例におけるデータの転写動作を説明するフローチャート。

【図4】従来のデータ処理装置のシステム構成を示すブロック図。

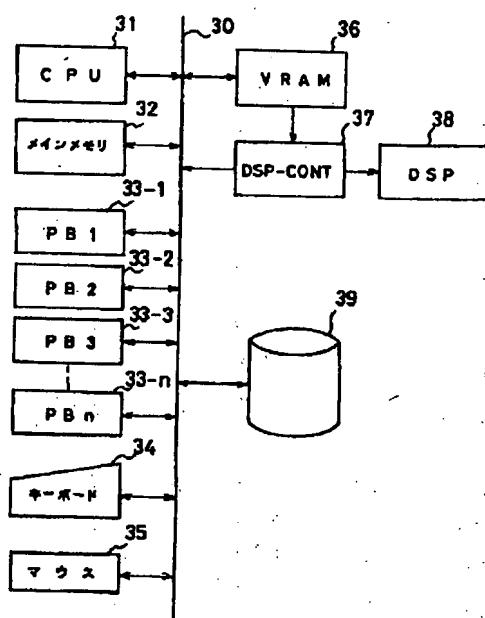
【符号の説明】

31…CPU、32…メインメモリ、33-1～33-n…ペーストバッファ、36…ビデオRAM、37…ディスプレイコントローラ、a…ソース画面データ、b…ディスティネーション画面データ。

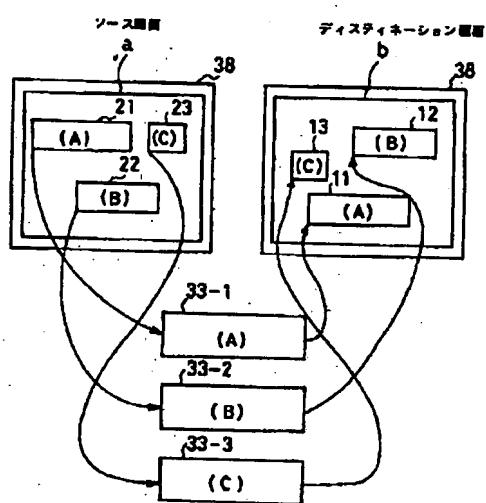
(5)

特開平5-298003

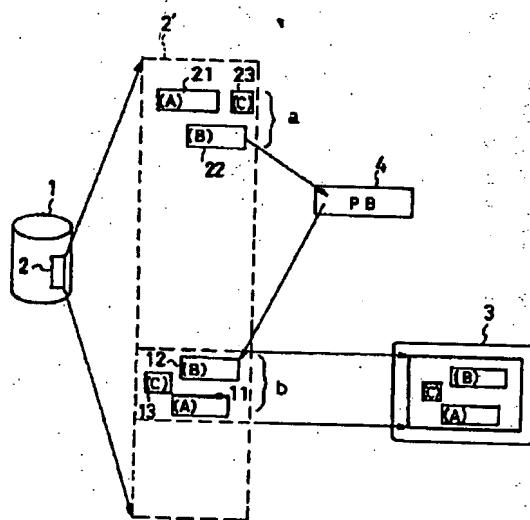
【図1】



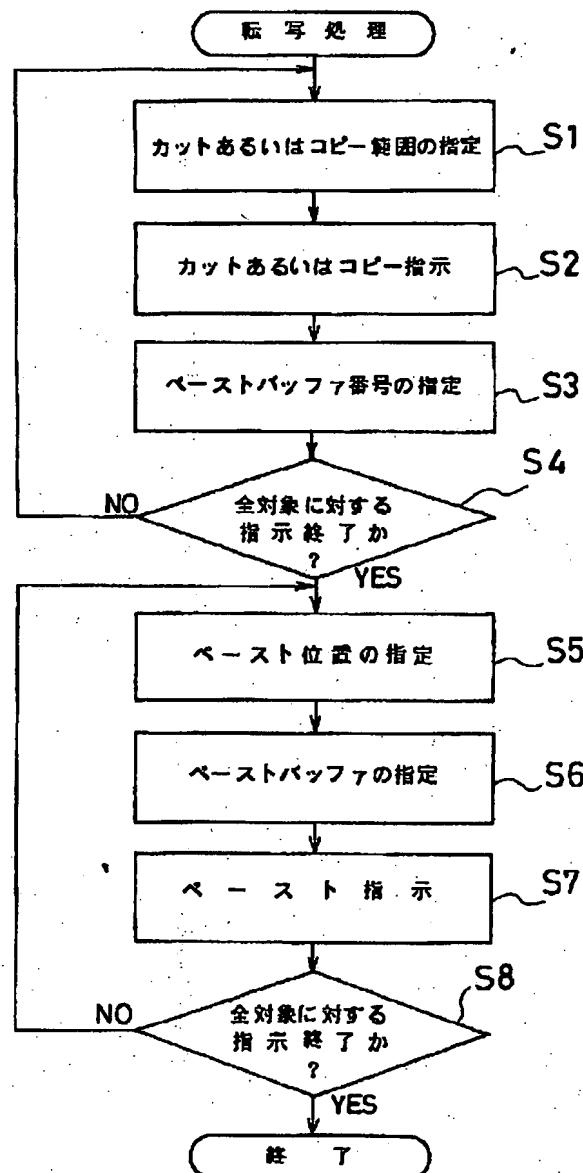
【図2】



【図4】



【図3】



Disclaimer:

This English translation is produced by machine translation and may contain errors. The JPO, the INPI, and those who drafted this document in the original language are not responsible for the result of the translation.

Notes:

1. Untranslatable words are replaced with asterisks (****).
2. Texts in the figures are not translated and shown as it is.

Translated: 05:18:20 JST 08/23/2007

Dictionary: Last updated 07/20/2007 / Priority: 1. Information communication technology (ICT) / 2. Electronic engineering / 3. JIS (Japan Industrial Standards) term

CLAIMS

[Claim(s)]

[Claim 1] In the data processor which has the function which takes out the data on a source screen and is displayed on the specified position on an editing object screen. The data processor characterized by providing a means to choose the data which should be displayed on the specified position on said editing object screen as two or more buffers for keeping the data taken out from on said source screen from the data currently kept by said two or more buffers.

[Claim 2] The data processor according to claim 1 characterized by providing further the means which carries out the list display of the data currently kept by these buffers to the identification information of two or more of said buffers on said editing object screen.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Industrial Application] This invention relates to the data processor which has the function which takes out the data on a source screen and is especially displayed on the specified position on an editing object screen about the data processor into which a text file or document data is edited using a display device.

[0002]

[Description of the Prior Art] The conventional data processor into which a text file or document data is edited is shown in drawing 4. In drawing 4, 1, is file equipment and is a means to store what is called information on a hard disk, a floppy disk, etc. 2 is a text file and is stored in file equipment 1. 2' is a data configuration which expands and shows a text file 2, and the data range (display screen data) which can be displayed at once on the screen of the below-mentioned display device 3 is shown by a and b here.

[0003] 3 is a display device and is equipped with display devices, such as CRT and LCD, and the display-control mechanism of those. 4 is a paste buffer (PB) and is a temporary storage means when editing what is called "cut & paste", "copy & paste", etc. Predetermined data is deleted from on a source screen with "cut & paste" here. Mean the function which keeps the data to a paste buffer (PB) 4, and displays it on the specified position on an editing object screen, and [copy & paste / moreover, / "copy & paste"] Predetermined data is copied from a source screen and the function which keeps the data to a paste buffer (PB) 4, and displays it on the specified position on an editing object screen is meant.

[0004] now and text-file 2' — [the portion / a screen display of the portion of the upper display screen data b is carried out, and] The case where the data A, B, and C of the fields 21, 22, and 23 of the portion of picture data a which is not displayed is imprinted to the editing object fields 11, 12, and 13 in the picture data b by which a screen display was carried out is explained.

[0005] When performing this imprint, after once copying Data A to a paste buffer (PB) 4 and carrying out a screen display of the picture data b of an editing object first, the imprint position in that picture data b by which a screen display was carried out (editing object field 11) for which it asks is specified. The data A of a paste buffer (PB) 4 is pasted there.

[0006] Subsequently, when imprinting Data B further, since a screen display of the source picture data a of an imprinting agency is recarried out again, the data B of a field 22 is copied to a paste buffer (PB) 4, the imprint position for which it asks after displaying picture data b of an editing object is specified, and Data B is pasted.

[0007] Next, when imprinting Data C, after displaying source picture data a further again, Data C must be copied to a paste buffer (PB) 4, and operation of specifying the imprint position for which it asks since picture data b of an editing object is redisplayed, and pasting Data C must be repeated.

[0008] It is difficult for the document data which consists of data structures of varieties, such as a text file large-capacity-ized like recent years or a character, a figure, and an image, to make the all exist on primary-storage memory. For this reason, in performing the display covering the multiple times of picture data a which was mentioned above, and b, time Ross occurs in that which is learned each time if each portion is not written in on primary-storage memory from file equipment 1, and problems, such as giving an operator the latency time, arise.

[0009]

[Problem to be solved by the invention] In the former, when two or more imprints were performed, a screen display of the source screen of an imprinting agency and the editing object screen of an imprint place needed to be recarried out by turns, and there was a fault which requires much time for editing processing.

[0010] This invention was made in view of such a point, and it enables it to perform two or more imprints, without redisplaying repeatedly the source screen of an imprinting agency, and the editing object screen of an imprint place, and it aims at offering the data processor which can perform editing processing efficiently.

[0011]

[Means for Solving the Problem and its Function] In the data processor which has the function which this invention takes out the data on a source screen, and is displayed on the specified position on an editing object screen It is characterized by providing a means to choose the data which should be displayed on the specified position on said editing object screen as two or more buffers for keeping the data taken out from on said source screen from the data currently kept by said two or more buffers.

[0012] In this data processor, two or more buffers are prepared and the data on a source screen is kept by these buffers, respectively. And one buffer is chosen from the buffers of these plurality, and the data of the selected buffer is displayed on the predetermined specified position of an editing object screen. It is with the state where a screen display of the editing object screen was carried out, two or more imprints are attained, and it becomes unnecessary therefore, to redisplay repeatedly the source screen of an imprinting agency, and the editing object screen of an imprint place.

[0013]

[Working example] With reference to Drawings, the work example of this invention is explained hereafter.

[0014] The system configuration of the data processor concerning one work example of this invention is shown in drawing 1. This data processor is what edits a text file or document data using the display screen. CPU31, the paste buffer 33-1 of 32 or n main memory - 33-n, It has a keyboard 34, the mouse mechanism 35, the video RAM (VRAM) 36, the display controller (DISP-CONT) 37, the display (DSP) 38, and the magnetic disk drive 39.

[0015] CPU31 performs the paste buffer 33-1 for managing control of this whole system, performing program execution stored in main memory 32, and performing cut & paste or copy & paste - data storage to 33-n, and control of extraction. Data required for various data processing, such as a program which CPU1 executes, and a text editing, is stored in main memory 2.

[0016] It is for a paste buffer 33-1 - 33-n keeping the data picked out from the source screen at the time of cut & paste or copy & paste, and this kept data is displayed on the screen of a display 38.

[0017] A keyboard 34 is equipped with the key which can specify the number of a paste buffer 33-1 - 33-n especially here while it is the general usual data input means. Moreover, the instruction key for carrying out the list display of the contents of a paste buffer 33-1 - 33-n on the screen of a display 38 is also equipped with this keyboard 34.

[0018] While the mouse mechanism 35 is an information inputting means by general positioning, [here] Directions of the number of a paste buffer 33-1 - 33-n and the directions for carrying out the list display of the contents of a paste buffer 33-1 - 33-n on the screen of a display 38 as well as a keyboard 34 are performed. Namely, in this system, whichever it uses [of a keyboard 34 and the mouse mechanism 35] it, a paste buffer 33-1 - number specification of 33-n, and specification of a list display can be performed.

[0019] The video RAM (VRAM) 36 stores the indicative data for carrying out a screen display to a display 38. A display controller (DISP-CONT) 37 performs the synchronous control for the display of a display 38 while he takes out the data for display refreshment from the video RAM 36 and sends out to a display 38.

[0020] A display 38 is for displaying a text file and document data, and consists of display units, such as CRT or LCD. The magnetic disk drives 39 are the data which cannot be stored in main memory 2, and file equipment which stores a program etc.

[0021] Although cut & paste or copy & paste is performed using n paste buffers 33-1 – 33-n in this system, an example of these paste buffers 33-1 – the form of use of 33-n is explained with reference to drawing 2.

[0022] In drawing 2, a and b are the data ranges in the text file which can be displayed on one screen of a display 38 (display screen data), and [here] It is source picture data which becomes the imprint origin at the time of the display screen data a performing a data imprint, and the display screen data b is destination picture data of the editing object used as an imprint place.

[0023] The data A of the field 21 in source picture data a is kept by the 1st paste buffer 33-1 here. Similarly, the data B of the field 22 in source picture data a is kept by the 2nd paste buffer 33-2, and the data B of the field 23 in source picture data a is kept by the 2nd paste buffer 33-3.

[0024] In these paste buffers 33-1 to 33-3, the data A of a paste buffer 33-1 is selected as an indicative data to the field 11 of destination picture data b. The data B of a paste buffer 33-2 is selected as an indicative data to the field 12 of destination picture data b, and the data C of a paste buffer 33-3 is selected as an indicative data to the field 13 of destination picture data b.

[0025] Thus, the data which should be displayed on the screen of destination picture data b of an editing object can be arbitrarily chosen out of the data currently kept by two or more paste buffers. Below with reference to the flow chart of drawing 3, the procedure of operation in the case of imprinting Data A, B, and C on the display screen data b of an editing object like drawing 2 is explained.

[0026] First, where a screen display of the source picture data a is carried out to a display 38, the range of the data A for an imprint (object) is specified by the keyboard 34 of drawing 1, or operation of a mouse 35, and the object is recognized by CPU31 (Step S1).

[0027] Next, CPU31 recognize directions of the cut or copy from a keyboard 34 or a mouse 35 to this object (Step S2). Furthermore, the buffer number which shows the 1st paste buffer 33-1 with a keyboard 34 or a mouse 35 is specified, and it is recognized by CPU31 (Step S3).

[0028] Thereby, the data A of the field 21 specified as an object is stored in pace TOBAA 33-1. In this case, when the data A on source picture data a is deleted when the cut is specified, and the copy is specified, the data A on source picture data a remains as it is, without being deleted.

[0029] Here, since source picture data a by which a screen display is carried out exists on the video RAM 36, Data A is read from the video RAM 36, and is stored in the 1st paste buffer 33-1. Moreover, since the indicative data on the video RAM 36 (dot pattern data) is held as code data to main memory 32, depending on the kind of data Main memory 32 to data may be read from the video RAM 36, and you may store in the 1st paste buffer 33-1. Thus, CPU31 store a data structure with which sufficient on main memory 32 or the video RAM 36 or convenience in a paste buffer 33-1.

[0030] Processing of such steps S1-S3 is repeated until it is judged at Step S4 that the specification about all the objects for which an operator asks was completed, Data B is stored in a paste buffer 33-2, and Data C is stored in a paste buffer 33-3 by this.

[0031] Next, a screen display of the destination picture data b of drawing 2 is carried out to a display 38, the position (field 11) which should paste Data A in this state is specified with the keyboard 34 or mouse 35 of drawing 1, and this is recognized by CPU11 (Step S5). Subsequently, paste directions and the specification of a paste buffer number which shows a paste buffer 33-1 are made by operation of a keyboard 34 or a mouse 35, and this is recognized by CPU31 (Step S6, S7).

[0032] Thereby, the data A currently kept by pace TOBAA 33-1 is read by CPU31, and is displayed on the field 11 of destination picture data b by which is transmitted to either main memory 32 or the video RAM 36 and both, and a screen display is carried out to them.

[0033] It is repeated by processing of such steps S5-S7 until having ended about all the imprint places for which an operator asks is judged at Step S8, and [with this] The data B of a paste buffer 33-2 is displayed on a field 12, and the data C of a paste buffer 33-3 is displayed on a field 13.

[0034] On the other hand, when two or more paste buffers exist, there is also a possibility that it may become unknown for an operator with which paste buffer number the contents of the data under storing deal.

[0035] For this reason, if the instruction key for carrying out the list display of the contents of the paste buffer exists on the keyboard 34 of drawing 1 in this work example and it is directed by this key CPU31 save the indicative data of the video RAM 36 on display on other places of the video RAM 36, or main memory 32 now, and transmit the contents of a paste buffer 33-1 – 33-n on the video RAM 36, match with a paste number and display.

[0036] As mentioned above, in the data processor of this work example, two or more paste buffers 33-1 – 33-n

are prepared, and the data on source picture data a is kept by these paste buffers 33-1 – 33-n, respectively. And one buffer is chosen from the paste buffer 33-1 of these plurality – 33-n, and the data of the selected buffer is displayed on the predetermined specified position of the editing object screen b.

[0037] Therefore, are with the state where a screen display of the editing object screen b was carried out, and two or more imprints are attained. It becomes unnecessary to redisplay repeatedly source picture data a of an imprinting agency, and editing object picture data b of an imprint place, and editing processing of cut & paste or copy & paste can be efficiently performed now.

[0038]

[Effect of the Invention] As a full account was given above, according to this invention, two or more imprints can be performed without redisplaying repeatedly the source screen of an imprinting agency, and the editing object screen of an imprint place, and editing processing can be performed efficiently.

[Translation done.]